

事業の円滑な推進を図るよう努めてまいります。

●畜産につきましては、「おびら牛繁殖センター」の3期目の建設工事である育成・繁殖牛舎と飼料保管庫の整備が完了する予定であり、過去の3年の整備によって繁殖雌牛一元管理システムへの移行のための基盤整備が進められてきたところでありま

●本年度は、施設周辺の環境整備に着手し、繁殖センターの効率的運営に資するとともに、繁殖センターの利用により畜産農家の労力軽減と耕畜連携体制の強化が図られ、農家所得及び生産性が向上するよう努めてまいります。

●林業につきましては、「小平町私有林等整備事業」により私有林整備の需要を捉えながら計画的な森林環境の保全、整備を実施するとともに、木材を活用した公共施設などの整備について「森林環境譲与税」を有効に活用しながら林業と木材産業の持続的な発展を図ってまいります。

●また、新たに留萌南部森林組合が小規模事業者への林業機械の貸出や共同利用などに取り組むことにより、事業者の経営強化、発展継続を図る「林業事業者経営強化対策事業」を組合と留萌市、増毛町とともに事業費の一部を負担し実施してまいります。

●また、農業のみならず林業被害も深刻な問題である鳥獣被害について、引き続き関係機関と連携し鳥獣駆除対策に努めるとともに、アライグマ駆除奨励金の新設や侵入防止柵の計画的な施設整備を実施してまいります。

●さらに、発想豊かで意欲のある人材を地域おこし協力隊として積極的に受け入れ、特に畜産と水産分野で活躍されることに期待をしております。

●水産業につきましては、アルプス

●処理水の風評被害の影響、また、地球環境の変化に伴う海水温の上昇で、漁業資源の変動や減少が見られる状況となっており、加えて、近年、燃油や漁業資材の高騰は、漁業経営に深刻な影響を与えており、さらには、漁業就労者の高齢化と労働力不足といった課題は、漁業環境に大きな影響を与えておりますので、継続して漁業生産活動が行えるよう、今後も漁業経営の安定化のため「漁業近代化資金利子補給」など、引き続き支援してまいります。

●また、漁業生産活動の重要拠点であります白谷・鬼鹿両漁港の整備につきましては、鬼鹿では引き続き、ホタテ作業係留岸壁の工事を実施し、白谷では係留施設並びに道路護岸の実設計や、西・南護岸の構造実設計を行うことになっております。

●引き続き、関係機関と連携し、漁業振興の推進、就労環境の改善に努めてまいります。

●商工業の振興につきましては、個人消費の低迷や人口減少など、様々な課題に直面していますが、プレミアム付き商品券発行事業費補助などにより、引き続き商工業の活性化に努めてまいります。

●また、商工業者の支援策として実施しております「中小企業振興資金利子補給制度」につきましては、町内商工業者に積極的に活用されてお

●り、今後とも関係機関と連携を密にし、既存の商工業者の事業拡大や施設整備などの推進に努めてまいります。

●観光振興につきましては、本町の豊かな自然や食、歴史といったまちの魅力を広く発信し、観光産業の活性化に努めてまいります。

●また、各観光施設の維持補修などを実施し、利用者の利便性の向上を図ってまいります。

生活環境施策

●ごみ処理につきましては、留萌南部衛生組合による広域的なごみ処理の継続と適正な分別の啓発を実施してまいります。

●また、高齢者や障がい者などで、適正な分別をすることが出来ない世帯に代わり、分別処理を継続実施してまいります。

●墓地の維持管理につきましては、合同墓の啓発を実施し、施設の適正管理に努めてまいります。

●道路事業につきましては、小平線外の修繕工事を予定しており、路面損傷の激しい町道の舗装補修を実施してまいります。

●橋梁維持につきましては、七宝橋外1橋の修繕工事を予定しており、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の延命化を図るため、計画的に修繕事業を行い、安全性の確保に努めてまいります。

●河川事業につきましては、昨年度、河川の河道掘削2箇所、伐木1河川を実施しており、引き続き浸水対策の強化に努めてまいります。

●町営住宅などの整備につきましては、公営住宅等長寿命化計画に基づき、引き続き第2旭団地2棟4戸の建替を実施するほか、屋根塗装など老朽箇所への修繕を実施してまいります。

●また、住環境整備助成金及び住宅新築費等助成金を引き続き実施し、居住環境の向上及び町内経済の活性化を図ってまいります。

●下水道事業につきましては、本年度から地方公営企業法を適用し、経営基盤の安定化を図るとともに、「2期目の「ストックマネジメント基本計画」に基づき、浄化センター及び管渠の更新を計画的に実施してまい

ります。

●また、下水道区域外の地域におきましては、合併浄化槽設置整備事業補助制度を活用し生活環境の向上を図ってまいります。

●水道事業については、小平浄水場「おびらアクアプラント」に次いで、本年度は達布配水ポンプ場が完成し、達布地区への給水を開始するほか、耐震化を図るための老朽管の更新及び配水施設更新計画の策定などインフラ整備を計画的に進めてまいります。また、適正な施設管理のもと、安全で安定的な水道水の供給が確保できるよう努めてまいります。

●交通安全対策については、昨年度は町内での交通死亡事故の発生が少なく、安堵したところでありましたが、悲惨な交通事故の撲滅に向け、町交通指導員の皆様や関係機関・団体と密接な連携を持ちながら、町民一人ひとりが「事故に遭わない・事故を起こさない」との基本認識のもと、家庭・職場・地域が一丸となった交通安全運動を継続してまいります。

●防犯対策につきましては、特殊詐欺などによる高齢者を狙った悪質な事件が、次々と手口をかえ巧妙化し発生している実態から、高齢者の多い本町におきましても憂慮すべき状況にあると認識しております。今後とも連合町内会や福祉機関・警察などと連携し、高齢者世帯の見回りや声かけを行いながら、地域主体型の活動を支援し、子ども達や高齢者が安心して生活できるまちづくりに努めてまいります。

●消防体制につきましては、小平消防庁舎改築準備室を開設し、新消防庁舎建設のため基本構想を策定しているところであり、引き続き新庁舎建設に向け準備を進めてまい